

<b>留 学 報 告 書</b>
------------------

記入日:2020年7月16日

所属学部／研究科・学科／専攻	国際日本学部
留学先国	フランス
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: リヨン政治学院 現地言語: フランス語
留学期間	2019年9月～2020年5月
留学した時の学年	3年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	3年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	DFES <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2020年3月22日
明治大学卒業予定年	2021年3月
<b>留学先大学について</b>	
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input checked="" type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期:1月下旬～5月下旬 2学期:9月中旬～12月中旬 3学期: 4学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	1441
創立年	1948

留学費用項目	現地通貨 (€)	円	備考
授業料		円	
宿舍費	407/月	48840円	1€当たり120円計算 以下同
食費	40/月	48000円	7か月滞在 以下同
図書費		円	
学用品費		円	
携帯・インターネット費	8/月	960円	
現地交通費		円	( <input checked="" type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費		円	
被服費		円	
医療費		円	
保険費		円	形態:
渡航旅費	1278	153440円	
ビザ申請費	50	6000円	
雑費	20/月	4800円	生活用品
その他	40/月	48000円	日常趣味・交際費
その他	500/月	60000円	旅行等
<b>合計</b>	<b>13613</b>	<b>1633640円</b>	<b>7か月合計</b>

渡航関連		
<b>渡航経路</b>		
往路 出発地:	目的地:	経由地:
復路 出発地:	目的地:	経由地:
<b>渡航費用</b>		
①往復チケットを購入した場合 航空会社: _____ 料金: _____		
②片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社: Air China 料金: 75800 円 復路 航空会社: Emirates 料金: 77640 円 ∴合計: 153440		
<b>航空券購入方法</b>		
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名: _____) <input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名: Google Flight) <input type="checkbox"/> その他( _____ )		
滞在形態関連		
1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート, 大学の宿舎など)		
<input checked="" type="checkbox"/> 学生寮(寮の名前: Crous) <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ		
2)部屋の形態		
<input checked="" type="checkbox"/> 個室 <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 _____ )		
3)共有部分		
<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> キッチン( <input type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)		
4)住居を探した方法:		
フランスの大学から斡旋		
5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)		
大学から歩いて2. 3分で綺麗な寮です。問題点は、寮の管理人が水道などの点検のために勝手に部屋に入り込むことがあること、部屋のヒーターが効かず(ほとんどの部屋が使えなかったようです)管理人に頼んで別のヒーターを購入してもらいました。また2. 3回お湯が出ない時がありました。		
現地情報		
1)留学期間中、病気やケガをされましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。(例:現地の病院, 学内の診療所)		
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(治療を受けた場所: _____ )		
2)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。(例:留学先大学の相談窓口, 現地の友人等)		
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(問題の内容や相談した人等: _____ )		
3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?		
大学のオリエンテーションの時に特定の場所についての注意喚起があったが、基本的に治安は良い場所なので、神経を常にとがらせているということありませんでしたが、スリ対策はしっかりしていました。私は被害にあっていませんが、友達はトラムの中でスリ被害にあいました。また女性は服装についても気を配ったほうが良いと思います。		
4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。 (例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)		
寮の Wifi も大学の Wifi も問題はなかった。Free という携帯会社の Sim を使っていたが、ほとんど通信に問題はない(地下鉄では使えませんでした)		
5)現地での資金調達はどうに行いましたか?		
BNP Paribas で銀行を開設しましたが、基本はソニー銀行のクレジットカードから払っていました。ほとんど銀行は使っていません。		
6)現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えて下さい。		
寮の粗大ごみのところにレンジが捨ててあったので、管理人に言って譲ってもらい、日本で買って行った 100 円ショップのレンジで炊飯ができるグッズが役に立ちました。		
7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。		

### 学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計		本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
27 単位		<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由: )
2)履修登録の時期・方法及び履修制限		
<input type="checkbox"/> 出発前 <input checked="" type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input checked="" type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他( ) ・履修の制限はありましたか? あった		
3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。		
履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
French Politics		フランスの政治
科目設置学部・研究科	DFES	
履修期間	9月～12月	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)	
授業時間数	1週間に120分が1回	
担当教授	Thierry Fortin	
授業内容	フランスの政治について	
試験・課題など	試験(コロナウイルスの影響で、指定されたお題に対してのエッセイを書いてオンラインで提出) 課題はない	
感想を自由記入	フランスの政治形態や、時事問題に対して学べる。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
The US-UK Special Relationship		
科目設置学部・研究科	DFES	
履修期間	9月～12月	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)	
授業時間数	1週間に120分が1回	
担当教授	Thierry Fortin	
授業内容	アメリカとイギリス、そのほかヨーロッパ諸国の近代の関係の歴史	
試験・課題など	試験(与えられたお題の中から一つピックを選んで書く) 課題はない	
感想を自由記入	客観的な関係性を学ぶ中で、それぞれの国の思惑も透けて見えるようになりました。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
Nuclear Development		
科目設置学部・研究科	DFES	
履修期間	9月～12月	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)	
授業時間数	1週間に120分が1回	
担当教授	Thierry Fortin	
授業内容	核についての歴史	
試験・課題など	試験(与えられたお題について記述)	
感想を自由記入	Special Relationship と共に受けると分かりやすいです。日本の核にまつわる話を他国の視点からも学びました。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
Immigration Politics		
科目設置学部・研究科	DFES	
履修期間	10月のみ	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義・ディスカッション(チュートリアル, 講義形式等)	
授業時間数	1週間に120分が3回	
担当教授	Alm Friededrike	
授業内容	移民について	
試験・課題など	プレゼンか、10枚ほどのレポートに移民についてまとめる	
感想を自由記入	様々なバックグラウンドを持つ生徒とのディスカッションによって、移民問題を多角的に考えられる授業です	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
Unification of Italy		
科目設置学部・研究科	DFES	
履修期間	9月～12月	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)	
授業時間数	1週間に120分が1回	
担当教授	De Caro Marcello	
授業内容	イタリアの歴史(近代中心)	
試験・課題など	プレゼンテーション・10個のキーワードから3つ選んで説明する筆記試験	
感想を自由記入	マフィア関連のイタリアの鉛の時代を重点的に学習した。かなり詳しく学べる。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Justice and Democracy			
科目設置学部・研究科	DFES		
履修期間	9月～12月		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に120分が1回		
担当教授	Papaefthymiou Sophie		
授業内容	様々な社会問題について言及する		
試験・課題など	レポート10枚ほど,もしくはグループプレゼン		
感想を自由記入	教授の主観的な意見が講義の中に多く取り入れられている。 社会問題に関する他者の意見を聞く良い機会であるが、講義というよりもディベートのような授業の雰囲気があった。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
European Imperialism(英語)			
科目設置学部・研究科	DFES		
履修期間	9月～12月		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に120分が1回		
担当教授	Martin Porter		
授業内容	ヨーロッパの帝国主義について		
試験・課題など	コロナウイルスの影響でレポートをオンラインで提出した		
感想を自由記入	教授が気さくな方で、授業も面白い 日本の文化についても言及する場面があり、外からの視点で自文化を学ぶ機会でもある。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Cities and aspects of globalization(英語)			
科目設置学部・研究科	DFES		
履修期間	9月～12月		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に120分が1回		
担当教授	Samadia Sadouni		
授業内容	都市化や都市の構造について		
試験・課題など	グループプレゼンテーション		
感想を自由記入	世界の各都市の特徴やグローバリゼーションなどについて学んだ。リヨンについても詳しく学んだ。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
French(FLE)	
科目設置学部・研究科	DFES
履修期間	9月～12月
単位数	6
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義・ディスカッション(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に120分が3回
担当教授	Dominique Drevet
授業内容	フランス語
試験・課題など	中間試験と最終試験にプレゼンとペーパーテストがあった
感想を自由記入	フランス語のレベルを確実に上げられる。楽しくフランス語を学ぶことが出来た。授業数が多いので、そのクラスメイトと仲が良かった。

### 卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記2以降は記入不要)

就職 進学 未定 その他:

2) 進路決定の際に活用したウェブサイト, 書籍, 機関など

マイナビ CFN

3) 就職を選択した方は, 差し支えなければ内定先を教えてください。また, その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前, あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)  
※就職活動をこれから始める場合は, 差し支えなければ現時点で希望する業界, 職種等を教えてください。

4) 就職活動中・終了に関わらず, 就職活動について感想・アドバイスをお願いします。  
(例: 留学中の就職活動へ向けた準備, 帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い, 留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。)  
※就職活動をこれから始める場合は, 留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

留学先でできる準備は始めておきましょう。またロンドンキャリアフォーラムを活用することもお勧めです、留学に行く前にインターンにいくといいと思います。

5) 進学を選択した方は, 差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備, 試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は, その進路を選択した理由と, 留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート
---------------

留学するまでの準備, 試験勉強, 留学中, 留学後, 特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例: 語学試験の勉強, 選考, 出願, ビザ申請・取得, 航空券購入, 予防接種, 滞在先の確保, 留学中の中間試験, 期末試験, その他イベント等

2018年 1月～3月	
4月～7月	留学先を決める
8月～9月	英語の勉強・TOEIC テスト対策
10月～12月	12 月頭留学大学選考
2019年 1月～3月	1 月留学先確定
4月～7月	フランス語の勉強・準備・諸手続き
8月～9月	出発・授業開始・大学のみならず、リヨンで開催される学生用の welcome Party などに足を運び、友達を作った
10月～12月	12 月期末試験 Farewell Party クリスマス前に冬休み
2020年 1月～3月	1 月末から授業開始。 3 月頭からコロナウイルスにより大学閉鎖。 3 月末に帰国
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	

**留学体験記**

この留学先を選んだ理由、留学生生活全般について、留学を志す後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。

開発学に興味があり、その学問に関する授業が複数あることが理由で、リヨン政治学院に留学することを希望しました。前半は選択できるものが限られており、開発学に繋がることばかりを学べたわけではございませんが、後期は自由に授業を選択できたので、様々な授業に足を運びました。後期はコロナウイルスの影響により、単位を取ってはいませんが、学んだことは自分の糧になったと考えております。

リヨンは治安も良いですし、勉強するにはもってこいの都市です。大学は、フランス人ばかりではなく、世界各地から留学生が集まっており、授業ではそういった学生とのディスカッションを通して、知識をより深めることにも繋がりますし、多角的に物事をとらえることによって、視野の広がりを感じると思います。

周りの学生の英語レベルは極めて高いです。しかし試験やディスカッションではもちろんハンデなどはありません。

その中でいかに自分の学びを深めていけるか、成績を取っていくかは自分の努力次第です。課題はほとんどないので、自分で時間をとって日々予習復習をすることが必要だと思います。

私がこの大学を目指す貴方にアドバイスをするとしたら、語学力をひたすら磨いてほしいと思います。

フランスでは、イギリスよりの英語を話す人が多いので、ブリティッシュイングリッシュにも慣れるといいと思いますし、世界史を英語で学びなおすと良いと思います。

またフランス語は、授業であまり必要ないと言えど、街では当然フランス語を使うので、日常会話レベルができることが望ましいと思います。またフランス語(FLE)の授業では、クラスメイトの大半がヨーロッパ出身であり、日本人よりもフランス語に慣れ親しんでいる人が多いので、彼らのフランス語の飲み込みの速さにはかなわないと思います。今からできるだけフランス語の能力を伸ばしてみてください。

学びたい人が学べば良い、そのようなスタンスの大学ですので、怠けるのは簡単ですが、逆に言えばそういう人はどんどんおいて行かれます。しっかりこの大学で学びたいという意思がある方であれば、留学生生活を非常に楽しめる環境であると思います。

頑張ってください。